

広葉小・緑陽小学校用地の評価額について（平成 22 年度）

評価額は、国税庁による財産評価基準書で示されている路線価をもとに、学校用地の面積に乗じて算出したものです。

◆広葉小学校

面積	路線価位置	路線価	平成 22 年度評価額（円）
26,770 m ²	広葉町 3 丁目	22,000 円/m ²	588,940,000

◆緑陽小学校

面積	路線価位置	路線価	平成 22 年度評価額（円）
28,686 m ²	緑陽町 1 丁目	19,000 円/m ²	545,034,000

《注意》

なお、路線価による評価額については、実際の売買価格を示したものではありません。

学校跡施設の避難場所の設定について

市は、地域防災計画に基づいて、一時避難場所及び収容避難場所を設定しています。
広葉小学校及び緑陽小学校においても一時避難場所・収容避難場所として設定されています。

◆一時避難場所

火災が延焼拡大し、危険が迫っている場合、又はこれに準ずる事態が発生した場合等に避難者が一時的に避難する場所です。原則として各地域の小中学校及び高校グラウンド、公園等としています。

◆収容避難場所

大雨、洪水等による家屋の浸水、流失、又は地震、大火災などにより家屋を喪失し、もしくは喪失する恐れがある場合に避難者を収容するための施設です。原則として各地域の小中学校及び高校の体育館、教室等としています。

学校跡施設における避難場所としての設定については、災害時において各地域の重要な場所となることから、引き続き避難場所（体育館、グラウンド）として設定したいと考えております。

ただし、民間等に売却され、建物等がなくなった場合等には、代替えとなる避難場所の確保が必要と考えています。

※地域防災計画は、平成 23 年度改訂のため、現在見直し作業中です。